

授業記録

授業日時	平成 25 年 6 月 3 日 (月) 第 5 限	学部・学年	中学部 2 年								
教科・単元など	社会 地理「日本の工業とその変化」										
単元・題材の目標	日本の工業が盛んな地域について学習する。・										
授業場所	■本校 □国立 □府立 □京大 □ニ赤										
	■普通教室 □PC 教室 □特別教室 [] □体育館 □その他 []										
授業タイプ	□クラス共有 □グループ共有 □遠隔 □制作 □交流 □収集 ■習熟 □その他 []										
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 □まとめ										
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも										
IWB・PC の活用	教員の活用 ■有り □無し					児童生徒の活用 ■有り □無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
TPC の活用	教員の活用 □有り ■無し					児童生徒の活用 □有り ■無し					
		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50
	教員										
児童生徒											
協働教育 AP 活用 ■利用なし	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有 Skymenu										
	□④資料共有 □⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能 コラボノート										
その他活用機器 □利用なし	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機 (OHC・書画カメラ)										
	□⑪ビデオカメラ □⑫デジタルカメラ □⑬プリンター □⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM ■⑰その他 [無線式タブレットボード「かけるもん」]										
活用コンテンツ	社会 デジタル教科書										
ICT 支援員の支援	□フル支援 ■ポイント支援										


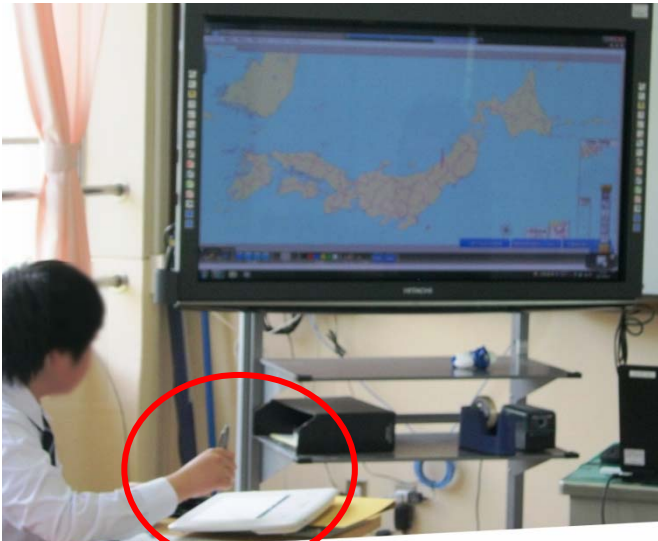
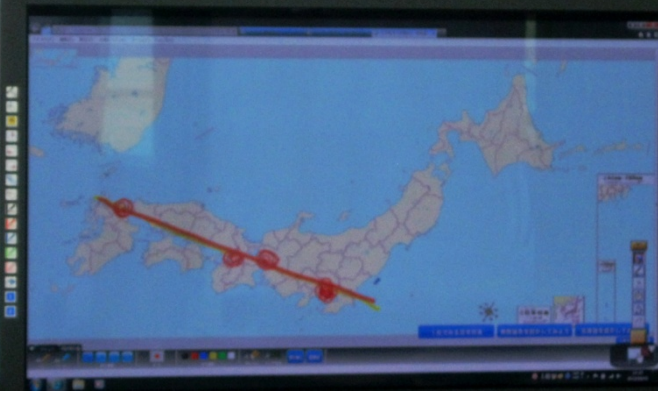
【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
展 開	<p>・前回時間に学習した、京浜・中京・阪神・北九州工業地帯についての振り返り。それぞれ地図でいうとどのあたりか示す。</p> <p>・それぞれの点を結んで「太平洋ベルト工業地帯」であることを示す。</p>	IWB, かけるもん 社会デジタル教科書

【備考】

この教室では電子黒板も使用できるが、指導教員は電子黒板のペン機能より使いやすいとして「かけるもん」を使用している。生徒に使わせるシーンもあったが、やはり慣れないと印をつけるだけの操作でもかなり手間取っているようだった。

【画像による記録】

画像	説明
	<p>「かけるもん」とデジタル教科書を組み合わせて使用している様子。</p>
	<p>生徒が「かけるもん」を使って、京浜工業地帯の位置を IWB に表示された地図上でプロットしているところ。</p> <p>IWB があるところまで移動しなくてもよいというメリットはあるが、電子ペンで画面に直接描画する IWB と異なり、タブレットでは間接的に描画することになるので、少し戸惑っている。</p>
	<p>デジタル教科書のペントールを使って、生徒たちが順に地図上に印をつけた。</p> <p>「かけるもん」が使いにくい生徒は、IWB に直接描画した。</p>